

e-よこ逍遥開催期間中はもちろん、会期終了後も、界隈のそぞろ歩きに役立つ「保存版マップ」としてお使いください。

そぞろ歩き 立ち寄りスポット

長光寺

元和4年(1618)現在の釣鐘町に創建、寛永13年に島町へ移転した。暮末には坂本竜馬や吉田松陰らが来泊し、庫裏の3階で倒幕の謀議をこらしたこともあるという。

大坂町中時報鐘釣鐘屋敷跡

寛永11年(1634)、徳川三代将軍家光から地代が永代免除された祝いに、町人が資金を出し合って鑄造した時の鐘。現在でも1日3回を告げている。

高麗橋・里程元標

江戸時代には西詰に幕府の高札が立ち街道の基点が集中、明治時代には西日本の主要道路の距離計算の起点として里程元標がおかれるなど、交通の要所だった。近松門左衛門作の浄瑠璃の舞台、大阪名物かき船発祥の地、大阪で初めて鉄橋になった橋など、様々な逸話が残る。

小西儀助商店

明治36年築。国重要文化財。船場の伝統的な商家のたたずまいが残る。

岸本瓦町邸

昭和6年築。国登録文化財。大手橋の西詰に立つ石張りの洋風建築。

天野屋利兵衛の碑

赤穂浪士の協力者天野屋利兵衛の屋敷が大手橋のたもとにあったとの伝承に基づき、現地に建てられたといわれる。

曲淵地藏尊

元々この地にあった浄国寺に祀られていた地藏尊。阪神高速建設によって寺が移転する際、地藏のみが残され、地元の尽力により再び祠をつくり祀られた。

宇野薬局

松屋町筋拡幅にもなって昭和9年に建てられたレトロビル。天保元年(1830)創業の老舗薬局。国登録文化財。

五代友厚像

3箇所あります。

NHK朝の連続テレビ小説「あさが来た」で、ヒロインあさの成長を導く企業家として描かれた五代友厚。幕末に欧州を歴訪し、そこで得た知識をもとに、自ら鉱山、製藍、製銅など多くの事業を起こすとともに、「大阪株式取引所」や「大阪商法会議所」を創設し、産業振興、近代的産業の基盤づくりにつとめました。私利私欲ではなく、国を憂い、挑戦を続けた五代は、まさに大阪の育ての親、大阪の恩人です。五代さんの像は大阪市内に5体あり、一番新しいのは2017年3月、大阪市立大学に新設されたものです。

1~28 e-よこ逍遥イベント

1~29 ショップ

重要文化財

登録有形文化財

石碑・史跡・資料館

社寺

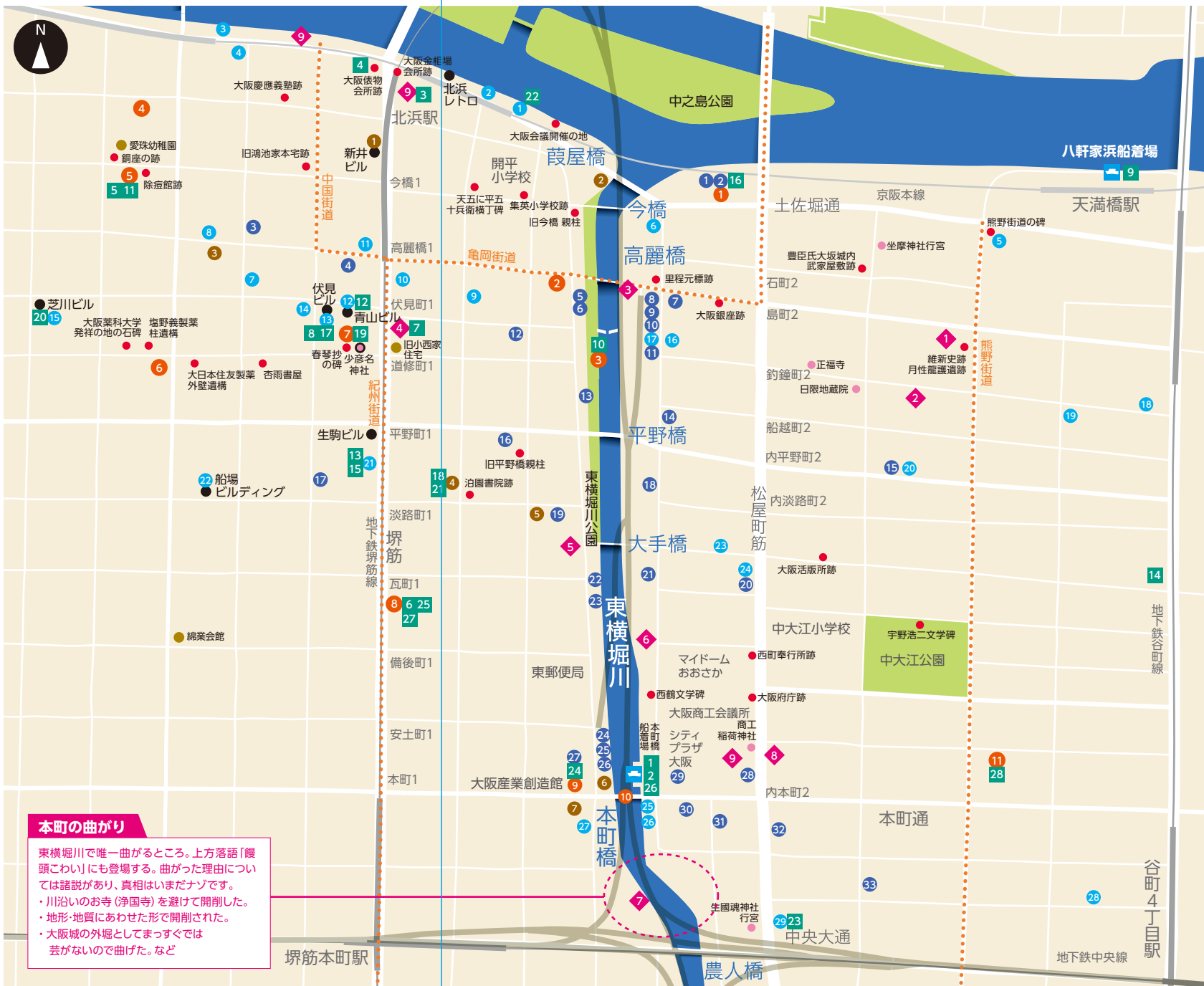
旧街道

1~33 お食事

1~11 まちのミュージアム

1~7 カフェ

1~9 みどころ



本町の曲がり

東横堀川で唯一曲がるところ。上方落語「饅頭こわい」にも登場する。曲がった理由については諸説あり、真相はまだナゾです。

- ・川沿いのお寺(浄国寺)を避けて開削した。
- ・地形・地質にあわせた形で開削された。
- ・大阪城の外堀としてまっすぐでは芸がないので曲げた。など